

## 2024年度 第2回日本ゴルフサミット会議運営会議 議事要旨

日 時：2024年5月8日（水）10:30～11:30

場 所：JGA 会議室 / Zoom

出 席：日本ゴルフ協会（JGA）、日本ゴルフ場経営者協会（NGK）

日本パブリックゴルフ協会（PGS）、全日本ゴルフ練習場連盟（JGRA）

日本ゴルフトーナメント振興協会（GTPA）、日本プロゴルフ協会（PGA）

日本ゴルフツアー機構（JGTO）、日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）

日本芝草研究開発機構（TOJ）、日本ゴルフコース設計者協会（JSGCA）

全国ゴルフ場関連事業協会（JGIA）、日本ゴルフジャーナリスト協会（JGJA）

全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会（JGMD）

欠 席：日本ゴルフ用品協会（JGGA）、日本ゴルフ場支配人会連合会

（敬称略）

### 【内 容】

冒頭、代表幹事の JGA より出欠者の確認があった。

続いて、前回 2 月 29 日に開催された第 1 回日本ゴルフサミット会議運営会議の議事録について、各団体にご意見を伺った結果、異議無く承認された。

#### 1. 2024 年度収支状況について

JGA より、「石川県令和 6 年能登半島地震災害義援金」について説明があった。

続いて事務局より、2024 年度の収支状況について報告があった。

#### 2. 2025 年ゴルフ新年会について

JGA より、各団体の意見を集約した結果、コロナ禍前の開催方式（大規模開催）に戻してはどうかという意見が多かったと説明があった。協議の結果、なるべく多くの方が参加できる賀詞交換を主目的とし、開催内容や時間、場所等も考慮しながらも規模は大きくして実施する方向で進めることとした。

#### 3. 災害時の支援方針について

JGA より、各団体の意見を集約した結果、災害発生時の支援方針の決定については、ガイドライン等は設けず、都度サミット会議で協議をし対応を決定することとなった。

#### 4. 年会費について

JGA より、年会費の扱いについて各団体の意見を集約した結果、現状維持の意見が多数であったため、今年度については現状維持とし、来年度以降については、今後の活動方針を議論した上で検討していくことが確認された。

## 5. JOC 環境保全活動について

JGA より、JOC (JGA 加盟) が取り組んでいる「スポーツ環境保全活動」について報告書を提出していると説明があった。JGA としては、ゴルフ界全体のこととして、本サミット会議各団体それぞれが実施している環境保全活動を共有し、JOC への報告書に盛り込むことを提案し、承認された。

## 6. 各団体からの報告

- ・ NGK : 日本全国ゴルフ場入場者数の集計が完了し、2023 年度 (2023 年 3 月～2024 年 2 月) は、8,982 万人 (前年度比+147 万人) の入場者数であった。尚、参考として、コロナ禍前の 2019 年度については、8,597 万人であったため、2023 年度と比較すると 380 万人増となり、減少傾向ではないとの見方ができる。これに関連して、JGA より、JGA 加盟ゴルフクラブ数は、近年のゴルフ場の閉鎖、地区連盟の脱会又は外国人オーナーに変わったこと等による脱会で、年間 10～20 クラブ程減少していることが報告された。
- ・ PGS : 5 月 1 日より、アマチュア競技 (全日本ミッドアマ、全日本女子シニア、全日本ミッドシニア) のエントリーを開始した。女子シニアとミッドシニアについては、猛暑対策として、昨年と比較して 2 ヶ月前倒しでの申込および開催とした。
- ・ JGRA : 6 月 19 日に総会が開催されるが、本年度の役員改選は無い。また、会員数に関して変動があり、本年度において中部地区や関東地区での加盟から全国への加盟に一括変更される会員やインドア練習場の加盟が増え、490 場であった会員数が 600 場となった。他、現在 JGA と協力して、6 月 9 日に向けた「Women's Golf Now」の全国キャンペーンを行う準備を進めており、現状約 50 場の申し込みであるが、今後 100 場程度の申し込みになると想定している。
- ・ GTPA : 5 月 9 日に、GTPA 主催の事業委員会セミナーを開催する。テーマは 2 つで、1 つはトーナメントにおけるクレーム処理及びカスハラ対策、2 つ目は気象・酷暑対策とし、80 名弱の参加者を予定している。
- ・ PGA : 4 月 18 日より本年度のシニアツアーが開幕した。また、3 月 20 日には、三木ゴルフ倶楽部 (兵庫県) において「三木ゴルフまつり」が開催され、その中で PGA が関係するゴルフ場体験会が実施され、天候が悪い中であったが、盛況裡に終了した。これに関連して、PGA 明神新会長による三木市長への表敬訪問も行い、引き続きゴルフ普及活動を継続して実施する。
- ・ JGTO : 現在、ツアープレイヤーの活躍、エンターテインメントの提供、小学生へのゴルフ用具の寄贈や導入及びプロゴルファーの訪問等により、次世代を担う子供達にゴルフを通じて夢と希望を与える活動をしている。
- ・ JLPGA : 現在、暑熱対策のマニュアルを作成している。
- ・ TOJ : 1 月から 3 月にかけて、「芝草管理技術者資格認定試験(3 級)」が行われ、642 名が合格者 (受験者全員) となった。

- ・ JSGCA : 既報の通り、今期から佐藤謙太郎理事長、杉本昌治副理事長の体制となり、前理事長の川田太三氏は特別顧問/理事として引き続きご尽力いただく。
- ・ JGJA : 3月に総会が開催され、改選期であったが、体制に変更はない。
- ・ JGMD : 8月26日によみうりゴルフ倶楽部(東京)にて「チャリティーゴルフ会(144名)」を実施することが正式決定した。尚、チャリティー先は、ジュニアゴルファー育成関係を予定している。
- ・ JGA : 暑さ対策について、関東ゴルフ連盟の医学部会において作成されたマニュアルを各団体に送付しており、是非活用して欲しい。今年は役員改選の年であり、6月21日に評議委員会を開催し、公益財団法人としてスポーツ団体ガバナンスコードに則り、役員の退任、女性理事比率の増加、外部理事登用等を実現する予定。また、その後の臨時理事会を経て、新しい業務執行理事が決定する。今年のパリオリンピックの代表選手は男女とも6月中旬頃決定する予定。JGAのホームページを3月18日にリニューアルし、競技会システムも更新した。ゴルフ振興に関して、昨年同様「Women's Golf Day (WGD) /毎年6月第1火曜日」は継続する一方で、年間を通して女性ゴルファーの普及活動を行っていく「Women's Golf Now (WGN)」を中心に取り組んでいく。「ゴルフと健康」を含め、R&Aの関心と期待もあり、引き続き各団体の協力をお願いしたい。

## 7. その他

### ① 名簿について

JGAより、5月7日時点の日本ゴルフサミット会議加盟団体の名簿更新について共有された。

次回 第3回運営会議 : 2024年7月19日(金) 10:30~12:00 @JGA 会議室 / Zoom

以上